



超我の奉仕

2005～2006年度
国際ロータリーのテーマ
超我の奉仕

2005～2006年度
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：守谷 巖樹
幹事：鈴木 幹雄
会報委員長：長坂 邦雄
例会日：毎週木曜日 PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL: 052-211-3803
FAX: 052-211-2623
MAIL: 2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL: http://www.mizuho-rc.jp/

▶ 第1252回例会

～家族月間～

2005年12月1日(木) 晴 第20回

司会：(佐藤一郎会場委員)
体操：ストレッチング(堀 慎治会場委員)
斉唱：「君が代」「奉仕の理想」
ゲスト：米山奨学生 金 玖植君
ビジター：春日井RC 貴田 永克君
(倉澤 寛親睦活動委員)

▶ 会長挨拶 守谷巖樹会長

先日、「現在の名工」の表彰がありました。新聞紙上でご覧になった方もいらっしゃると思います。全国で150人が表彰されました。これは1967年に創設されました。日本では昔から、技能・技術を尊敬する文化を持っていました。国によっては職人は奴隷扱いされていました。明治以後、日本が急速に先進国の技術を取り入れ発展出来たのは、日本に伝統的な優れた技能・技術があったからだと言われています。



しかし、最近は技能者を尊敬する文化がだんだん薄れてきており、技能技術者のなり手も少なくなってきております。人的資源しかない日本は、ものづくりで生きていくしかありません。私達ものづくりに携わっている者にとっては大変気になる事です。実は今年4月、鍛造の国際会議を名古屋で開催しました。海外から約500名、国内から200名参加しました。もちろん「自然の叡智」をテーマにした万博にも参加しました。

この国際鍛造会議にはテーマがありまして、この決定には私も関わりました。日本語では「鍛造の技と知恵」英語では「The Art of Forging」Artは芸術、技能いろいろ深い意味があると思います。Forgingは鍛造という意味です。我々が作る鍛造品は、Artであるという心です。要は鋼に心と感性を打ち込んで、地球に優しい安全な部品を作ろうというものです。日本人の伝統的な心をあらわしたつもりです。利益ばかり追求し、責任のない世の中になってはいけません。技能・技術を尊敬する国、技能技術者も自分の仕事に誇りを持つる国にしなければなりません。耐震計算偽造にかかわった技術者の皆さん、ブレーキをかけないでください。

▶ 幹事報告 鈴木幹雄幹事

- ・本日例会終了後、第4回クラブアッセンブリー及び第6回理事会を13時35分から4階「藤の間」にて行います。出席義務者はお忘れなく。
- ・次週12月8日(木)はクリスマス家族会が18時からヒルトン名古屋5階「銀扇の間」にて開催となります。

▶ 出席報告 落合 諭出席委員長

会員75名 出席56名 (出席計算人数55名)
11月24日は補填により 87.27%
出席率81.82% 11月17日は補填により 100%
11月10日は補填により 100%

▶ 12月誕生日おめでとう

橋本 章君 大和 哲郎君 平野 好道君
泉 憲一君

▶ 臨時例会変更のお知らせ

名古屋西		12/22(木)	12/29(木)※	1/5(木)※
名古屋南	12/14(水)		12/28(水)※	
名古屋北	12/16(金)	12/23(金)※	12/30(金)※	
名古屋東			12/26(月)※	
名古屋守山	12/14(水)		12/28(水)※	1/4(水)※
名古屋みなと	12/16(金)		12/30(金)※	1/6(金)※
名古屋東南		12/21(水)	12/28(水)※	1/4(水)※
名古屋中	12/12(月)		12/26(月)※	
名古屋和合			12/28(水)※	1/4(水)※
名古屋名東	12/13(火)		12/27(火)※	
名古屋名北	12/14(水)		12/28(水)※	1/4(水)※
名古屋千種	12/13(火)		12/27(火)※	
名古屋栄		12/19(月)◆	12/26(月)※	1/2(月)※
名古屋名南		12/20(火)◇	12/27(火)※	1/3(火)※
名古屋名駅		12/21(水)	12/28(水)※	1/4(水)※
名古屋昭和		12/19(月)	12/26(月)※	1/2(月)※
名古屋西南			12/29(木)※	1/5(木)※
名古屋錦		12/20(火)	12/27(火)※	1/3(火)※
名古屋東山		12/22(木)	12/29(木)※	1/5(木)※
名古屋空港	12/12(月)			1/2(月)※
あま			12/26(月)	
西春日井			12/27(火)	1/3(火)※
尾張中央	12/14(水)	12/21(水)※	12/28(水)※	
豊山一城北	12/13(火)		12/27(火)※	1/3(火)※
一宮中央				1/4(火)※
名古屋葵			12/29(木)※	1/5(木)※

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。
◆はサイン受付時間が17:00～18:00となります。
◇はサイン受付時間が17:30～18:30となります。

▶ ニコボックス 八木沢幹夫ニコボックス副委員長

・皆さんのおかげで農学博士の学位を取る事が出来ました。長い間大変お世話になり、ありがとうございました。

- 米山奨学生 金 玖植君
・12月2日は妻の?回目の誕生日です。 稲葉 徹君
・先月結婚記念日でした。 江口 金満君
・18日は結婚記念日です。全然無関心です。 中川啓二郎君
・12月2日は結婚記念日です。 鈴木 圓三君
・米山奨学生の金玖植君が無事農学博士の学位を取得しました。金君、本当によかったね。おめでとう。会員の皆様にも大変お世話になりありがとうございました。 増田 盛英君

- ・11月に長男が結婚しました。皆様にお世話になり、ありがとうございました。**馬場 將嘉君**
- ・先日、同伴者がホールインワンを出しました。これで同伴者のエースは3人目。なぜかすべて女性です。**水谷由紀夫君**
- ・寒くなってきました。お体に気をつけてください。**守谷 巖樹君 岩田 吉廣君**
- ・八木沢先生、ありがとうございました。**小串 和夫君**

委員会報告

親睦活動委員会：伊藤 豪委員長

次週12月8日(木)はクリスマス家族会です。ヒルトン5階「銀扇の間」となります。12月22日(木)は上期反省会です。国際ホテルで行いますので場所をお間違えのない様をお願い致します。本日メールボックスに創立記念例会のご案内を入れておきましたので、よろしくお願い致します。

ローターアクト委員会：長瀬憲八郎委員長

12月4日午後4時(午後3時30分受付)からクリスマスパーティーが開催されます。場所は名古屋駅前のクレールになります。当日は各自1,000円相当の記念品をお持ちいただけます様よろしくお願い致します。

環境保全委員会：田中政雄委員長

去る11月30日(水)に「ホテル飼育説明会」を熱田神宮において行いました。熱田区の小学校7校のうち4校に参加していただきました。瑞穂RCからは鈴木幹事、高須社会奉仕委員長、松井”ホテル博士”、田中、馬場両環境保全委員が出席致しました。皆様にお願いがございます。12月6日(火)午前10時から幼虫の選別を行いたいと思います。目の良い方は特によろしくお願い致します。12月9日(金)午後4時からホテルの飼育にあたる小学校へ、幼虫の引渡し式を行います。場所はぎよめ茶屋になります。皆様のご参加をお待ちしております。

ロータリー情報委員会：田中隆義職業奉仕委員長

本日配布しました「ロータリーの友12月号」の24ページにウガンダへ寄付をした小学校に関する記事が掲載されております。文章は野崎さんが書かれた文章が載っております。是非ご覧ください。

米山奨学会より感謝状贈呈

米山記念奨学会より、増田盛英君に感謝状が届き、守谷会長より授与されました。



増田盛英君挨拶

一番最初に金君にあったのが2年半前になります。名古屋大学農学部で無事博士号を取得したという事で、本当に皆様方のご協力がなければ出来なかったものと思っております。本来であれば今年の3月に取得出来る予定でしたが、担当教授がなかなか厳しい方で時間がかかってしまいました。10月ぐらいに取得出来る予定だという事を聞き、安心しておりました。先月24日の審査で無事に取得をしました。12月19日に授与式があり、その前に一度ソウルに帰国をすると言う事です。お祝いのパーティーをと思いましたが、年末で皆さんお忙しい事もありますので、22日の上期反省会で一緒にお祝いを考えております。翌日の23日に帰国をする予定でおります。本当に長い間ありがとうございました。

金 玫植君挨拶

こんにちは、金です。私は2001年12月9日に名古屋に来ました。ポストドクターの公募があり、来年1月に結果が出ます。もし採用されればまた2年間、日本に住む事となります。私は米山奨学生となり、瑞穂RCの皆さんのおかげで日本の文化や甲子園での野球、歌舞伎鑑賞など、なかなか経験出来ない事をする事が出来ました。心より感謝申し上げます。私一人の力で学位が取れたのではなく、皆様のおかげで学位を取る事が出来たと思っております。長い間本当にありがとうございました。



卓話

亀井直人君

「ウレタンについて」



今日は私が生業としておりますウレタンについてお話しをしたいと思います。まずポリウレタンですが、タワシやいろいろな製品に使われています。ウレタンとはプラスチック樹脂の1つでありまして、熱硬化性樹脂と熱可塑性樹脂に分けられ、ウレタンは熱硬化性樹脂となります。熱を加えると変わるものを熱可塑性樹脂と言い、熱を加えても変わらないものを熱硬化性樹脂と言います。1954年ドイツのバイエル社が軟質ポリウレタンフォームの連続発泡法を考案し、日本ではイノアックと言う会社が初めて採用し、その後ブリジストン、東洋ゴムが続き、ポリウレタンを使用した先発3社となっております。その後日清紡、クラボウ、アキレス、東洋ゴム化学という会社が生産する様になり、後発4社といわれております。各メーカーごとにウレタンに名前を付けておりまして、東洋ゴムではソフランという製品名で、当社の名前「亀井ソフラン」の由来ともなっております。ブリジストンはエバーフォーム、イノアックがカラーフォーム、クラボウがクララフォーム、日清紡がピーチウレタン、アキレスがアキレスエアロン、東洋ゴム化学がグリーンフォームとなっております。普段皆さんが寝具売り場などへ行った際、マットレスなどにソフランやエアロンなどの名前を見かける事があるかと思います。この7社がフォームメーカーとして存在していますが、昨今の原油高を受けまして厳しい状況に置かれています。

ウレタンの使用用途と申しますと、車両、寝具、家具、雑貨などに使用されます。56%が車両に使用され、寝具が7%、家具が10%、残りの27%が雑貨となっております。作り方としてはスラブで作るものと、モールドで作る物があります。スラブ製法は、2つの液を混合して作ります。コンベアの上に2mぐらいの幅で発泡させ、高さが300~700ミリ位になります。それを適当な長さに切断し、私どもの所へ搬入され、加工してお客様のもとへお届けします。そしてもう一つ、モールド製法というものがありまして、上型と下型があり、その中に原液を入れふたをします。そうしますとその型どおりのものが出来上がってきます。今皆さんが座っている椅子の中身は、スラブを加工して貼り付けた下に、ウレタンのリサイクル品でリボンデットフォームというのがありまして、ウレタンを切り出さずを粉砕し、それを接着剤で結合したものです。その上にスラブウレタンを貼ったものがクッション材となっております。OAチェアや形状の変わったものはスラブフォーム、車のシートはモールド製法で作られた物が使われております。最近皆さんよく目にされていると思いますが、低反発枕などをスーパーやデパートなどで手にする機会があると思います。作り方としては、スラブをひょうたんの様な形に切り出したものと、モールドで成形したのがあります。スラブを切り出したものがよくでていますが、耐久性などの問題もありますので、もし購入される際はモールド製法のものをお勧めします。モールドで作りますと表面にスキン層が出来ますので、耐久性にも優れている点でいいのではないかと思います。皆様ご存じのテンピュールなどはモールド製法で作られている製品です。

今から実際にポリウレタンの製造工程を見ていただこうと思います。イソシアナートとポリオール液の2液を混ぜ合わせます。そして発泡剤として今では水を使用しております。昔はフロンを使っておりましたが、フロンはオゾン層を破壊するという事で今は使われていません。ウレタンは約30~60倍発泡します。引火点が416度と高温ですが、発泡している最中に異常発泡が起こり発火する場合もあります。ですからメーカーは生成中のウレタンに温度計を挿し、高温になりすぎていないか調べながらの作業となります。

今週行事

12月8日(木)

クリスマス家族会：18:00より
於：ヒルトン名古屋 5階「銀扇の間」

次週行事

12月15日(木)

第3回CF(年次総会)：12:30より
於：ヒルトン名古屋